ベンダ工業 株式会社

DXさらに発展 業務改善へ

製造部次長 兼 DX推進室室長 岡(おか) 一生(かずお)氏

「DX（デジタルトランスフォーメーション）推進室」を4月に新設しました。グループの国内外拠点の生産状況や損益情報をリアルタイムで一元管理し、迅速で的確な経営判断を支える仕組みづくりを担っています。DX化についてはこれまでも「見える経営」「繋ぐ仕組み」「現場を強く」「学び合う」「共に育つ」の五つの視点で取り組み、昨年は紙で管理していた作業日報を全てアプリ化するなどし、業務の効率化を図ってきました。今年からはさらに発展させ、製造や品質保証、営業など各部署で「DXリーダー」を育成し、現場主導で人工知能（AI）などを活用した業務改善に挑んでいく方針です。

自動車や船舶、建設機械の部品製造を手がけ、今年9月で62年です。さらなる成長には、これまで培ってきた技術を生かしながら、半導体や医療分野など新たな事業展開にも挑戦する必要があります。そのための時間や人材、経営資源を生み出す原動力としてもDXをさらに加速させていきます。

作業日報アプリの入力画面